

PHOENIX



KOGA
COMMUNITY
HOSPITAL
NEWS

NEWS

血管内治療部

始動!

10th
2017.12

目次

■ 循環器専門治療を始めるにあたって	．．．	3
副院長 甲賀 啓介		
■ 血管内治療部 紹介	．．．	4・5
■ 「地域の安心の病院」を目指して	．．．	6・7
循環器内科医 遠藤 彰		
■ TOPICS		
敬老会	．．．	8
文化祭	．．．	9
■ MINI-TOPICS	．．．	10
■ 温故「地」新（Community Information）	．．．	11



理念



私たちは、ひとりひとりの健康と尊厳を守る、地域のための病院（コミュニティーホスピタル）をめざします。

基本方針

1. 地域の安心の病院
2. 地域の信頼の病院
3. 地域の良質の病院



特定医療法人 駿甲会
コミュニティホスピタル甲賀病院

副院長 甲賀 啓介

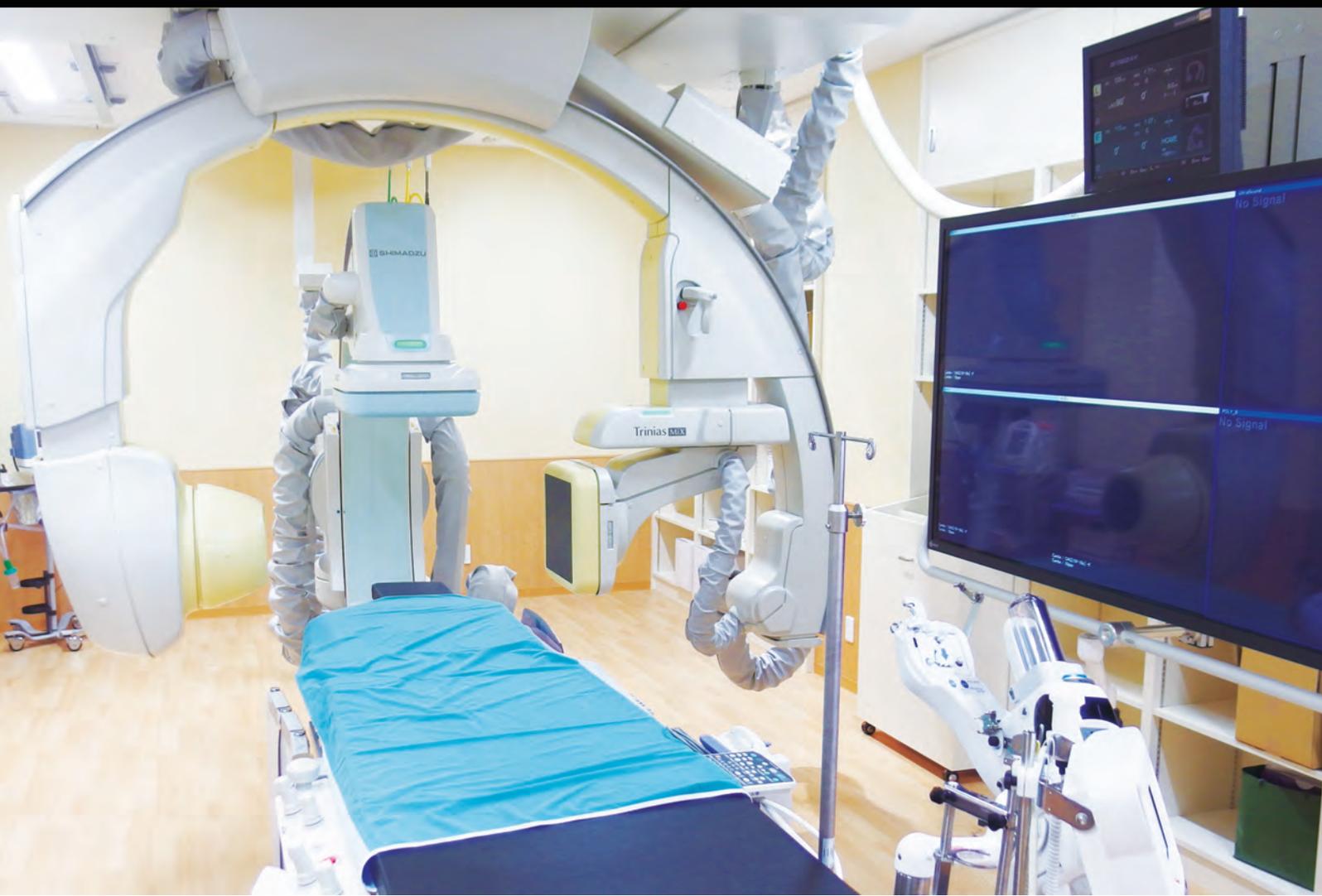
循環器専門治療を始めるとあって

静岡県は日本のほぼ中央に位置し、太平洋に面して東西155キロメートルの距離を有しています。

海や山、湖などバラエティに富んだ自然は、日本の豊かな風土の縮図ともいえ、また東海道線上にあることから、大都市へのアクセスも良好です。これら利点もあってか、都道府県別の人口も全国でTOP10に入る程ですが、人口10万人当たりの医師数は全国でも下から6番目と少なく、医療過疎の県といえます。

私達が暮らすこの志太榛原（総人口約47万人の地方都市型二次医療圏）は、静岡県内においても特に医師の少ない地域であり、当該地域の先生方の多大な努力と連携によって、診療がなされているのが現状です。気候も穏やかで、住んでいる人も優しい気質で、こんなに暮らしやすい町はないと、個人的には思うのですが、どういうわけか、お医者さんは今も少ない状況が続いております。焼津市においても同様であり、特に循環器疾患への医療提供能力は長年にわたり低い状態で推移し、市内の患者さんが心臓の病気になるってしまっただけの場合には、隣の静岡地区にまで診療に行かなければならないこともしばしばでした。お元氣なうちはそれでもよかったのですが、高齢化とともに移動が大変になってくるケースもあり、当該地域で完結出来る診療体制が望まれておりました。また循環器疾患は、心筋梗塞、不整脈など、一刻も早い処置が必要になるものが多く、移動に多くの時間を費やしてしまい、病状が悪化する可能性もあります。平時の診療においても、私の患者さんが高齢化とともに、循環器疾患を併発されるようになるにつけ、この課題に取り組む必要性を感じておりました。

この度、焼津市においては10年ぶりとなる、2名の循環器の専門医を招聘し、緊急力テール治療をはじめとする、各種循環器疾病に対応可能な診療体制を構築いたしました。僅かな歩みかもしれませんが、地域の皆様に少しでもお役に立てるよう、より一層の研鑽を積んでいきたいと思っております。今後とも宜しくお願い申し上げます。



g r a p h y

心臓カテーテル検査・治療

対象疾患：狭心症・急性心筋梗塞など



Department
of
cardiovascular

血管内治療部

当院では、平成29年9月よりアンギ

オグラフィを導入し、患者さんひとり

ひとりの状況を考慮した負担の少ない

検査・診断・治療が可能となりました。

当院では、循環器内科による心臓領域・

下肢領域の検査・治療、血管外科による

検査・治療を行っています。



A n g i o g r a



『地域の安心の病院』を目指して



コミュニティーホスピタル甲賀病院

循環器内科医 遠藤 彰

日本は2025年には、団塊の世代が75歳を超えて後期高齢者となり、国民の3人に1人が65歳以上、5人に1人が75歳以上という、人類が経験したことのない『超・超高齢社会』を迎えるといわれています。いわゆる『2025年問題』です。

高齢者の健康問題としては高血圧、糖尿病などの慢性疾患が多く、また複数の疾患を同時に有することが多いとされます。

2015年の人口動態統計によると日本人の死亡原因の1位は悪性新生物で28.7%、心筋梗塞などの心疾患はそれに続き15.2%をしめ

ています。心筋梗塞や狭心症として知られる虚血性心疾患の危険因子として、高血圧、糖尿病、脂質異常症や喫煙に加え高齢は危険因子の一つとされます。

2016年の日本の平均余命は女性87.14歳、男性80.98歳であり今後も伸びることが予想されます。高齢に伴い虚血性心疾患の患者数は今後しばらく増加することが予想され、治療の重要性は増していくものと考えています。

高齢者の虚血性心疾患の特徴として、正確な病歴聴取が困難であること、典型的な症状を呈しない頻度が高いことがあげられます。

高齢者の急性心筋梗塞の約30%は胸痛の訴えがなく、息切れ・めまい・嘔気などの非典型的な症状しか訴えないため診断が困難なことがしばしばあります。循環器専門医・心筋梗塞などの虚血性心疾患に対するカテーテル治療専門医が所属する、いわゆる大病院は緊急時を除いては紹介状なしで受診することが難しいことも重なり、受診をためらい重症化したり手遅れになったりすることもあります。また健康診断などで心臓の異常を指摘されたり、胸の少しの違和感を覚えたりしているものの紹介状を作成してもらえない遠方の専門病院に出向くのが手間で受診できないでいる方も

Akira.Endo

コミュニティーホスピタル甲賀病院
循環器内科医
日本内科学会（総合内科専門医）
日本循環器学会（専門医）
日本心血管インターベンション治療学会（専門医）
臨床研修指導医

遠藤 彰

いらつしやると思います。

このような問題に対応するため「地域の安心の病院」を目指す当院では、地域の皆さまがいつでも気軽に受診いただき、安心して専門医による質の高い検査・治療を受けていただけるような体制を整えています。

当院で可能な循環器領域の検査・治療

心電図・運動負荷心電図

発作時の状態を調べるために、運動をしている状態で心電図を測定します。

ABI/PWV検査

大動脈や手足の動脈などの比較的太い動脈の高度狭窄の有無、比較的太い動脈の壁の硬さの指標、すなわち動脈硬化の程度を調べます。
ホルター心電図

明け方にしか発作があらわれない方などは病院を受診しているときには異常がないため見逃す恐れがあります。これらを防ぐため、小型の電極を胸に取り付けて日常生活の長時間心電図を調べる検査です。

超音波検査（心臓・頸動脈・末梢血管など）

心臓CT

瞬時に細かく64断面が同時撮影され短時間で最高レベルの検査が出来ます。

MRI（心臓MRI）

造影剤を使わずに検査が出来ます。MRI、超音波、心電図と合わせ総合判断します。



上	川	<p style="font-size: 2em; margin: 0;">Yuji. Kamikawa</p> <p style="margin: 0;">コミュニティーホスピタル甲賀病院 循環器内科医 日本循環器学会</p>
雄	士	



バイプレーン血管撮影装置

最新の画像処理技術により、従来よりも高精細な画像をより低被曝で得ることが出来ます。また同時に2方向からの透視・撮影を行うことが可能であり、検査時間の短縮化、造影剤量の低減が図れます。また、全身広範囲をカバーすることが可能で、心血管治療だけではなく、下肢などの末梢血管や腎動脈狭窄の検査治療、下大静脈フィルター植え込み等、患者さんの全身血行状態の検査治療が行えます。

血管内超音波（IVUS）・光干渉断層法（OCT）

通常血管狭窄だけではなく、血管内の血栓やプラーク（粥腫）の状態を調べることが可能です。

ペースメーカー植え込み・植込み型心電モニター

不整脈の治療や検査が可能です。

このように循環器全般に対して迅速な検査治療が可能な体制を整えております。皆さんに安心して地域で過ごしていただけるよう、充実した病院を目指して今後も努力していきたいと思っております。



コミュニティケア吉田



コミュニティケア高草

敬老会 の敬老日

入院患者さん・利用者さんに長寿のお祝い

9/ 9 (土) コミュニティーケア吉田

9/14 (木) コミュニティーホスピタル甲賀病院

9/16 (土) コミュニティーケア高草



9月は当院をはじめ、当法人関連施設で「敬老会」が開催されました。毎年様々な趣向を凝らした催しが開催されており、今年は長寿のお祝い、患者さん・利用者さんによる歌・楽器演奏（音楽療法発表）、ハーブデューオコンサート等が行われました。

その他、職員コーラス隊による合唱も披露され、患者さん・利用者さんも一緒に歌ったり、踊ったりして楽しく和やかな雰囲気では進行了ました。

初めて参加される利用者さんも多かったのですが、皆さん真剣に取り組んでおられ、アンコールをもらったときは「頑張ってきた甲斐があった」と喜んでおられました。

利用者さんや患者さんには、これからも健康に気を付けて、素敵な笑顔を届けて頂きたいと思えます。



コミュニティホスピタル甲賀病院

寿



文化祭

芸術の秋を彩る市民参加型文化イベント

甲賀病院 F棟1階ロビー

11/ 6 (月) 13:00～ オープニング

11/30 (木) 14:00～ 表彰式

平成29年11月6日(月)から30日(木)の間、当院F棟1階ロビーにて「平成29年度甲賀病院文化祭」が開催されました。

出展作品は、当院患者さんや利用者さん、関連施設の利用者さん、また職員から手芸や工作、絵画、写真など、趣向を凝らした作品が多数寄せられました。

期間中は、多くの来院患者さんが会場に足を運んで、作品を鑑賞していました。

最終日の30日(木)には、「ファイナルセシモニー」が開催され、出展作品の中から、理事長賞をはじめとした各賞の受賞者が発表されました。

力作揃いの作品ばかりで、どれも甲乙つけ難く、選考には大変苦労しました。

来年も開催予定となっておりますので、是非皆さんの作品で患者さんや利用者さん、またそのご家族を楽しませて頂ければと思います。

予防医療センター 静岡ビジネスレポートに掲載

静岡ビジネスレポート9月5日号に、当院予防医療センターが紹介されました。

静岡ビジネスレポートとは、「静岡で働き、静岡で暮らす」をテーマに、静岡の経済、産業、企業のビジネス情報、そして文化、健康など様々な視点から読者に役立つ情報を届けている情報誌です。

今回は、疾病の「早期発見・早期治療」の拠点となっている当院予防医療センターの紹介となっています。

今回の記事を読んで、地域で働く皆さんの健康を守る当院の健診・検診体制の充実ぶりをご理解頂き、多くの方に健康診断を受けて頂きたいと思っております。

静岡ビジネスレポート
9月5日号 掲載

特定医療法人 甲賀病院
最新設備と充実の医療スタッフ
今月中旬には新型MRIも導入

特定医療法人 甲賀病院運営本部
ミニデータセンター甲賀病院 疾病
の早期発見・早期治療の拠点とな
るのが、予防医療センターだ。病院
内併設の施設で同じフロアに内視鏡
検査センターも設けられている。希
望すれば内視鏡検査も受診でき
まることが大きな強みとなっている。
予防医療センターでは特定医療生
活習慣病健診、船舶健診など多くの
検診に対応している。「上部下部消化
管内視鏡やマンモグラフィ、乳癌タ
ブレット、顕微鏡エコーなどの各種検査装
置で種々のがん検診に対応している
のはもちろん、MRIや顕微鏡エコー
検査、血圧検査（HbA1c）などによ
る予防検診、動脈硬化マッピングは
DEXA法による骨密度検査及び大腿
骨密度より精度の高い骨密度量
検査なども行っています。」長谷川史
郎副院長は、設備の更新などを積
極的に行き、検査の更なる充実と
、64列マルチスライスCTやレー
ザー光線照射の消化管内視鏡を最近
導入したほか、9月中旬にはMRIも
旧機種の閉鎖を軽減した最新機種
に交換予定だ。

常勤の脳神経外科医 原田博医師
は「50代・60代以降は脳卒中など病



予防医療センターのスタッフ
(後列左から4人目が長谷川副院長、右隣が原田医師)

「出張はつらつ教室」を開催

市之瀬診療所で初開催

平成29年9月11日(月)、南伊豆町にある下小野高齢者センターで、市之瀬診療所による「第1回出張はつらつ教室」を開催しました。

当院甲賀副院長が認知症予防について講話し、この様子が地元「伊豆新聞」で取り上げられました。

当法人では、引き続き地元の皆さんの健康を守るべく、健康講座「はつらつ教室」を継続していきたいと思っております。

平成29年9月14日(木)
伊豆新聞 掲載



認知症の種類、原因解説
南伊豆
055006(3)33670へ。

市之瀬診療所の甲賀副院長が認知症と暮らした。依拠があれば無罪で出張するが、あまり遠方には行かない。問い合わせて同診療所へ。

市之瀬診療所 元高齢者サロンひまなで健康講座「はつらつ教室」の10人余りの教室を初めに甲賀副院長が講話した。講話は「認知症の種類や原因を解説した。『発症には生活習慣が関わっている』『健康に生きるには歩いたり運動の大切さや呼吸器の悩みや肺の病気を予防する大切さや、サロンの黒田カズさん(90)は『認知症と闘いながら生活する』という話を聴かされた。聞いても大丈夫か。



認知症について詳しく開設する甲賀医師(右)
＝南伊豆町の下小野高齢者センター

血管撮影装置

MRI装置の設置完了

平成29年9月13日(水)、7月より工事が開始された新型の血管撮影装置ならびにMRI装置の導入工事が完了しました。

血管撮影装置は、低被ばくで高画質な島津製作所製「トリニアスB12」を導入、一方MRI装置は、より鮮明な画像での撮影が可能になったGEヘルスケア製1.5Tの「シグナボイジャー」に更新しました。

こちらは、従来の装置と比較し検査空間が広く確保され、機械音も静かになり、患者さんに快適に検査を受けて頂けます。

当院では、今後も様々な症状に対応できるよう、より安全で高度な医療を提供していきます。



血管撮影装置



MRI装置



本コーナー2回目は、静岡のローカルフードとして新しく考案されたご当地メニュー『シズオカポトフ』の紹介です！

この『シズオカポトフ』は、2017年1月に「静岡の新しいローカルフード」として考案され、焼津市にある「岩崎蒟蒻店」、「株はの字食品」、島田市にある「海産物ふじ田」の3社が自店のノウハウと商品を持ち寄って共同開発しました。

互いに「静岡の美味しい食材にこだわり楽しく食べて頂きたい」という思いが一致し、今回のコラボの実現となりました。



【開発に携わったこだわり食材専門店のメンバー】

左から岩崎さん（岩崎蒟蒻店）・藤田さん（海産物ふじ田）・服部さん（はの字）の3名



県内産のこだわり食材がふんだんに使われています。



静岡の新しい「ローカルフード」として考案された『シズオカポトフ』

◆岩崎蒟蒻店

創業以来受け継ぐ伝統的な「バタ練り製法」のこんにゃくで、味しみがよく、弾力のある食感が特徴。

◆（株）はの字食品

シズオカポトフ用に油で揚げないブラックペッパー入りの練り物を開発。

◆海産物ふじ田

御前崎産の生かつおを原料とした手火山式かつお節のダシを提供。

また県内産の野菜をふんだんに入れ、お肉を使わないヘルシーな「和風のポトフ」に仕上がっています。決して「しぞーかおでん」ではないのでお間違いない（笑）！

現在はビルの屋上でBBQが楽しめる「シズオカパーベキューテラス」にて食べることが出来ますので、そのサツパリとした静岡県産新ポトフを是非一度ご賞味下さい。



Shizuoka BBQ Terrace

シズオカパーベキューテラス

TEL : 054-275-2990 （七間町テラス）

HP : <http://bbq.shizuoka.jp>

※ 県内では8店舗展開中
予約など詳細はHPをご確認下さい



【ダシ】 海産物ふじ田「手火山式かつお節」
島田市新田町 TEL : 0547-37-6671

【蒟蒻】 岩崎蒟蒻店 「バタ練りこんにゃく」
焼津市小川新町 TEL : 054-628-2788

【練物】 はの字 「ブラックペッパー入り魚の真丈」
焼津市保福島 TEL : 054-628-2545




 特定医療法人 駿甲会
 コミュニティーホスピタル 甲賀病院

〒425-0088 静岡県焼津市大覚寺 2-30-1
 Tel (054) 628-5500 Fax (054) 628-7279
 H P <http://www.sunkohkai.or.jp>
 Mail webmaster@sunkohkai.or.jp

コミュニティーホスピタル甲賀病院
 Official Site



※ 時間は各市役所・区役所を起点に
 算出しています。